

Stefan HASTENRATH: 部辺羅諏訪人等 (2003) による

「インド洋の大ポール現象が南方振動に及ぼす影響」

(気象集誌第81巻169-177頁) についての質問とコメント…………… 6 1505—1506

部辺羅諏訪人・山形俊男: 回答…………… 6 1507—1509

学会誌「天気」の論文・解説リスト

学会誌「天気」の論文・解説リスト (2002年11月号・12月号)……………	191
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2003年1月号・2月号)……………	437
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2003年3月号・4月号)……………	633
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2003年5月号・6月号)……………	893
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2003年7月号・8月号)……………	1299—1300
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2003年9月号・10月号)……………	1511

水資源学シンポジウム「転換期を迎えた水資源学～水資源管理変革前夜」

1992年12月に開催された第47回国連総会本会議において、毎年3月22日を「国連水の日」とすることが決議され、水資源の開発・保全等に関して会議、セミナーなどの開催や出版活動を行うことにより人々の水に関する認識を高めるように提唱されました。これを受けて、例年「水資源学シンポジウム」を開催しています。本年は3月23日(火)に日本学術会議講堂において「転換期を迎えた水資源学～水資源管理変革前夜」をテーマに開催することになりましたので、多数ご参加いただくようご案内申し上げます。(入場無料)

主催: 日本学術会議水資源専門委員会 水文・水資源学会 国土交通省

後援: 日本気象学会 土木学会 日本林学会 日本地下水学会 日本水環境学会 日本水産学会 農業土木学会 空気調和・衛生工学会 砂防学会 日本水道協会 日本下水道協会 国際連合広報センター IWRA(国際水資源学会) 国内委員会 IWA(国際水協会) 国内委員会 アジア太平洋水文水資源

開催日: 平成16年3月23日(火)

[国連水の日 = 3月22日]

会場: 日本学術会議講堂

(東京都港区六本木7-22-34)

(地下鉄千代田線「乃木坂」下車すぐ)

参加申込: 平成16年3月16日(火)までに、住所、氏名、所属を下記参加登録先まで、FAX、郵送、

E-mailにて登録願います。

参加登録先:

〒100-8918 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2
国土交通省水資源部水資源調査室
Fax: 03-5253-1582
E-mail: mizcho@mlit.go.jp

プログラム

- 10:00 開会挨拶
- 10:15 基調講演 「転換期を迎えた水資源学」
(池淵周一 京都大学防災研究所教授)
- 11:00 報告～転換期の諸相分析
 - ① 水資源全般
 - ② 農業用排水
 - ③ 都市用水
- 12:15 休憩
- 13:15 報告～転換期の諸相分析(続き)
 - ④ 地下水利用
 - ⑤ 森林・砂防
 - ⑥ 水質・生態系
 - ⑦ 流域・水資源管理の社会制度
- 14:55 休憩
- 15:15 総合討論
- 17:00 閉会挨拶

問合せ先: 国土交通省水資源部水資源調査室

吉田, 桐原, 有馬

Tel: 03-5253-8390, Fax: 03-5253-1582